

甲南女子大学で過ごす

わたしたちの居場所 A to Z

SPENDING TIME AT KONAN WOMEN'S UNIVERSITY [OUR PLACE A TO Z]



A nata no ibasho [あなたの居場所]

「あなたの居場所はどこですか？」

そう聞かれて、
思い浮かぶのはどこだろう。

自分の部屋、SNS上、
バイト先、ゼミの研究室……

そこには、
友達がいてうれしくなっている自分がいたり、
ひとりでぼ〜っと楽になれる自分がいたり。

大事なのは空間だけでなく、
“いい気分の私”でいられるかどうか、
ってことなのかもしれない。

あなたの居場所に、
“甲南女子大学”が思い浮かんだらいいな。
そんな思いを込めて、
この冊子をつくりました。



もくじ

01	A	あなたの居場所	08	K	研究室	11	S	芝生
02	B	部室	09	L	図書館	12	T	太陽
03	C	カフェ		M	村野藤吾の名建築	13	U	運転手さん
05	D	学科別コモンルーム		N	中庭		V	ボランティア活動
06	E	イースペース		O	お昼ごはん		W	ダブル支援室
	F	ファミリーマート		G	ジム		X	エックス公式アカウント
	H	はじまりの場所		I	1番	10	Q	質問する場所
07	J	10号館2階		R	廊下	14	Y	あなた自身
						15	Z	ずっと

B ushitsu [部室]

部室はやっぱり居心地がいい

Cartoon部 (クラブハウス1階)

①壁には歴代の部員たちが描いた推しキャラの数々。②お絵描きに使うiPadとノート。最近はデジタル派のほうが多い……？③大学祭ではメイド喫茶をするのが部の伝統で、好きな衣装を選ぶそう。メイドじゃなくて、男装もOK。④これまでの部誌や企画冊子。その年の部員のやる気次第で、ページ数や年間発行数が変わるんだとか。⑤窓からはちょうど桜の木が見える。春の特等席。

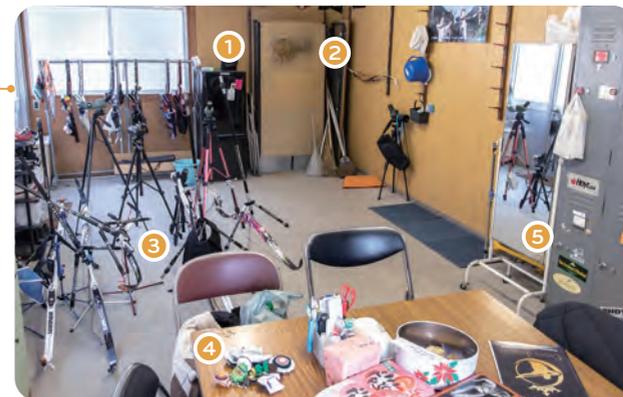


軽音楽部 (クラブハウス2階)

①大学祭のために作った軽音楽部のオリジナルTシャツ。デザインを担当したのは1、2年生。②最近ではスマホで楽譜を見る部員が多いから、紙の楽譜は結構レアだとか。③音の響きを調整するため、バスドラムには布を詰めるそう。なかには誰かが忘れていったライブTシャツも……？④備品の楽器には、先輩たちが残していったものもあるそう。上級者向けの5弦ベースも発見！

洋弓部 (洋弓場となり)

①運動したらお腹が空く。たくさん食料を詰め込めるように冷蔵庫も大きいのを。②“近射”という室内で矢を射る練習法で毛羽立った量。がんばった証。③相棒の弓は、それぞれが自分好みの色、重さ、パーツを選んでカスタムするそう。④リーグ戦に向けて、毎年3年生がメンバー全員のお守りを作るのが伝統。⑤ロッカーの落書き、ステッカーは知らぬ間に増えていくらしい。



Café [カフェ]

甲南女子大学
開学60年
記念

2024年春、 第1学生会館3階に 待望のカフェがオープン

甲南女子大学では、コロナ禍の影響を受けて、喫食スペースが縮小傾向にあった。「おしゃれなカフェをつくってほしい」という声が学生たちから多く寄せられていたこと、コロナ禍を経て改めて“仲間と集い、交流する場所”の重要性を学生も教職員も感じたことから、カフェプロジェクトが始動。開学60年の節目となる2024年春、ついにオープンを迎えた。



コンセプトは、 “学び、交流し、考える”

学生たちにとって、カフェがただの喫食スペースではなく、居場所でありながら新しい出会いや深い学びの場でもあるように。そんな思いから、全学ディプロマポリシー“未来への実践力”に基づいて、“学び、交流し、考える”という3つのキーワードを軸にしたカフェのコンセプトができあがった。

学び

学生たちが本を通してさまざまな発見や学びを得られるよう、フロア中央に書架を設置。本を読みながら飲食ができる、Bookカフェスタイルを導入した。ファッションや料理、旅行、健康、芸術などのジャンルを中心にしつつ、美しい絵や優しい話が詰まった絵本も。書店の協力のもと、学生と教職員が選書した約300冊が並びます。



交流し、

学生からのリクエストが多かった、大人数で座れる席、ゆったりとくつろげるソファ席を配置し、友達同士で会話を楽しめる空間に。また、学科学年を問わず交流が深められるよう、ワークショップやセミナーなどの開催も計画中。ゼミの懇親会の会場や、学生団体による成果発表の場としても使えるよう、掲示板や展示棚も設置されている。



考える

大人数で座れる席を希望する声とは反対に、「ひとりでゆっくりできる場所がほしい」という声も多くあがっていた。そこで、ひとり席にもカウンター席やソファ席などバリエーションを用意。勉強をしながら考えを深めたり、本を読みながら物思いにふけったり、ひとりの時間を大切にしたい人もぜひ。



ここにも注目、
カフェの
見どころ5選

01 カフェの名前は「Soleil」

学生や教職員、卒業生からの公募で決定したカフェの名前は「Soleil（ソレイユ）」。フランス語で太陽という意味。「あたたかい空間になってほしい」と在学生在が考案した。全面ガラス張り、光が降り注ぐ明るい空間にぴったり。



02 “とことんカフェ!”を 追い求めたインテリア

“らしさ”は残しつつも、これまでの甲南女子大学にはない空間になるようにと選り抜かれたインテリア。特にこだわったのは照明で、写真映えも間違いなし。



03 朝から夕方まで、 なが〜く居られる

「Soleil」の営業時間は10時から16時。学内のほかの食堂よりも早くから遅くまで、ずっと入り浸ることができる。※授業期間中の平日のみ営業、夏期休暇などは休業を予定。



カフェでの過ごし方はp.12をチェック!

04 伝統のストリートピアノは 健在

第1学生会館3階で約50年前からずっと学生を見守ってきたグランドピアノはそのまま活かし、周りにぐるっと席を配置した。誰かの演奏を聴きながら、優雅なひと時を過ごすことができるエリアに。



05 ほかの食堂とは ひと味違ったメニュー

「Soleil」で提供するの、週替わりのプレートやパスタに加え、カフェラテや紅茶などのドリンク類、焼き立てのパンにパンケーキなど。お昼ごはんにも、おやつにもぜひ。



登場学生：文化社会学科 Kさん・Tさん

D epartment [学科別コモンルーム]

「コモンルーム」とは、2001年春に全国の大学で初めて導入した「甲南女子大学ならでは」の空間。全11学科それぞれに存在する多目的スペースで、学科によって特長もさまざま！学内での聞き込みをもとに、編集部が（勝手に）賞を贈ります。



創作意欲
わきまくり
で賞

メディア表現学科

メディア表現学科のコモンルーム、通称「メディアラボ」は、2022年にリニューアルしたばかり。Adobeのデザイン系ソフトが使えるPCや、3Dプリンター、レーザーカッター、大判プリンターなど、クリエイティブなツールが勢揃い。デザインと機能性を兼ね備えたハイセンスな空間で、創作活動が捗ること間違いなし。



童心に
かえられる
で賞

総合子ども学科

電子ピアノや楽譜、ハサミやペンなどの工作道具がいつでも自由に利用できる。特に注目は絵本で、その数なんと約1万冊！もちろん読み放題、貸し出しも可能。空きコマを使ってピアノの練習をしたり、赤ちゃん人形を使って実習に向けた練習をする学生の姿が見られるのも、総合子ども学科らしいポイント。



和カフェ気分
で落ち着く
で賞

日本語日文化学科

窓際に量のベンチが設置されており、ゆったりとしたBGMが流れていることも相まって、まるで和カフェのよう。学科の先生が立ち寄っておしゃべりがはじまることも多く、みんなの憩いの場となっている。日本の文学や言語のほか、ホスピタリティなど、学科に関連する本も豊富で、学びの場としても◎。マンガや雑誌も置いてある。



今回は3学科を紹介しましたが、本当は全学科に賞を贈りたいぐらい、魅力的なコモンルームばかり。「テラス席から眺める景色がきれい」「スタッフの方がいつもあたたかく迎えてくれる」「友達と励ましあいながら看護師の国家試験の勉強をしている」など……ぜひ実際に足を運んで確かめてみてください。

E -space [イースペース]



4号館2階にある、どの学科の学生も利用できる英語学習スペース。English Speakerの先生とマンツーマンで英会話をしたり、学習法のアドバイスを受けて、海外文化を学ぶイベントに参加したりと、楽しみながら学習ができる環境が整っている。

F amily Mart [ファミリーマート]

10号館2階にある学内コンビニエンスストア。ここでのお昼ごはんやおやつを入手して、隣のフリースペースでゆっくりするのが定番の流れ。夏はフラッペ、冬はおでんが大人気で、たまに争奪戦が起こるらしい。期間限定の「100円朝食」販売日は、10号館の外まで大行列ができて、即完売なんだとか。

G ym [ジム]

甲南女子大学には、授業や部活動で使用する体育館「Aジム」「Bジム」と、健康的な学生生活を送るための「フィットネスルーム」が存在する。「Aジム」は広く、複数の部活が同時に活動可能。「Bジム」は鏡張りのスタジオスタイルとなっている。なかでも注目なのは「フィットネスルーム」。街のジムに負けないぐらいのマシンが揃い、冷暖房も完備。神戸の海と街を見渡しながトレーニングができる贅沢スポット。学生だけでなく教職員にも人気で、休みにスーツ姿で利用している先生の姿もちらほら。



H ajimari no basho [はじまりの場所]

甲南女子大生にとっての“はじまりの場所”は「芦原講堂」。入学宣誓式や学位記授与式など、大切な節目で訪れることになる。新入生にとっては、大学生生活のスタートを切る場所。4年生にとっては、甲南の丘から社会へ、はじまりの1歩を踏み出す場所。設計は建築家・村野藤吾（p.09参照）。講堂内には西日本最大級のパイプオルガンが設置されている。



I chiban [1番]

「大学で1番好きな場所はどこですか？」学生と教職員に聞いてみました。なかにはちょっと意外な場所も……?!

芦原講堂前のテラス席



●景色が美しい！机も椅子も白くてきれいだし、屋根もあるからピクニックにぴったりです！（3年生） ●芦原講堂の屋根にツバメが巣を作っていて、春にはツバメの赤ちゃんが顔を出しているのがかわいいです。（2年生）

図書館の新館



●論文の参考文献を探すために入ったときに、本館よりも静かな雰囲気です。お昼休みのときにゆっくりしたいときに使っています。本の匂い、電動で動く本棚、窓から差し込む光、ひとけがないフロアなど、秘密基地感が満載のお気に入りのフロアです。（4年生）

第1学生会館2階の池側の席



●特にお天気の日に日差しとカーテン越しにそこから見える霞がかつた景色がお気に入り。大きな木、池、管理棟、図書館、芦原講堂、バス……何年も変わらない甲南女子大学が全て盛り込まれています。校舎の造形美はここからの景色に集められていると思います。（職員）

Jugokan nikai [10号館2階]

プチ解剖!
学科を超えて学生・教職員が集う、
甲南女子大学の超人気スポット

どんな風に過ごしている?

複数人でワイワイしている学生たちもいれば、ひとりでゲームやドラマ鑑賞を楽しんでいる学生、午後9時の閉館まで黙々と資格の勉強をしている学生も。時には漫才の練習をしている学生もいるとか……?! それぞれが「思い思い」という言葉がぴったりな過ごし方をしている。

どんな場所?



正式名称は「学生フリースペース [Clover Commons]」。学生同士の交流や自主学習をサポートする全学共有の多目的空間。コンセント付きのひとり席やファミレストाइプのソファ席などが設置され、同時に300人が利用可能。同フロアには「プレゼンルーム」や「パウダールーム」のほか、コンビニエンスストア「Family Mart」(p.06参照)も入っている。



人気の席は?

1番人気は、窓際のひとり席。端から順番に埋まっていくそう。その次にソファ席などが続く。1日で1番利用者が多いお昼休み前後には争奪戦が繰り広げられている。



10号館2階の “伝説の職員” 田中さんに聞いてみた



学生生活課
田中理恵さん

甲南女子大学の卒業生で、2023年から10号館2階の常駐スタッフとして勤務。甲南女子学園の職員歴はなんと40年近く。一部で“伝説の職員”と呼ばれているとのウソサアリ。

Q1. 田中さんのお仕事は?

A. 学生サポート・コンシェルジュとして、みなさんの見守りやサポートをしています。10号館2階は、多い日は約800名の学生・教職員・外部の方が利用するので、さまざまな立場を超えた“つながり”をお手伝いできればと思っています。

Q2. 甲南女子大生の雰囲気は?

A. 10号館2階でのさやかな日常の1コマですが、仲間と必死に勉強していたり、悩み励ましあったり、落とし物はたとえ1円でも届けられたり、これ以上ない楽しそうな笑顔だったり。本学の校訓「清く正しく優しく強く」をあらわすような雰囲気があります。

Q3. 学生のみなさんにメッセージはありますか?

甲南女子大学には「キャンパスはすべて、学びの場である」というコンセプトがあります。この“学び”というのは、知識や勉強だけではなく、友達と一緒に何かをする、生きることを知る、みたいなのも含まれています。長い人生の通過点として、ここで誰かとの関わりやヒントを得て、後の人生に役立てば良いかと願っています。

Kenkyushitsu [研究室]

先生の“お城”にお邪魔します

国際英語学科
Ann Mayeda先生
専門分野: 児童英語教育、外国語習得論

① 学生たちが授業や実習で作った紙のツリーやお弁当。もったいなくて手放せないそう。② ヤドカリ、カタツムリ、帽子から飛び出るうさぎ……先生のお気に入りのパペットはちょっとクセ強め?③ コロナ禍のオンライン授業でマストアイテムだった、リングライト。④ 卒業するゼミ生には、毎年手書きのメッセージカードを贈るそう。



理学療法学科
永田昌美先生
専門分野: 理学療法

① 卒業生が描いてくれたという、天使の姿をした先生の似顔絵。滲み出る優しい人柄。② 奥にはひっそり、骨格標本。③ 合格祈願の飾りは、看護リハビリテーション学部の教職員で企画したもの。④ 4年生が集って国家試験の勉強をしていた痕跡が。ここでやると捗るみたい。⑤ 勉強で疲れた脳には糖分を。それぞれが好きなおやつを持ち寄って補充していくシステム。

生活環境学科
土居英夫先生
専門分野: 建築設計、インテリアデザイン

① 建築図面やパースを作成するツール「CAD」。学生からの要望で授業にも取り入れているそう。② 先生が設計した建築模型、建築図面。なかには某テレビ番組でリフォームした台本や建築模型も。③ 卒業するゼミ生に向けて、アルバムを作成中。建築を見学するために遠出し、思い出の写真がたくさん。④ ゼミでは城崎温泉にある旅館と連携して客室や貸切風呂を設計しているそう。今年も計画進行中!



L ibrary [図書館]

校舎群のなかでひとときわ目を引く「阿部記念図書館」。建築家・村野藤吾が「教育にはゆとりが必要でしょう」と手がけた贅沢な空間で、外観からは想像できない“吹き抜け”が自慢。約50万冊の蔵書から好きな本を読みふけったり、メディアコーナーで友達と映画鑑賞をしたり、過ごし方も人それぞれ。点に在しているひとり席（キャレデスク）は密かな人気スポットで、お気に入りの指定席を決めている学生もいるんだとか。図書館入口すぐの休憩スペース「ル・カフェ」は飲食OK。自動販売機があり、休憩にも自習にもおすすめ。



M urano Togo no meikenchiku

[村野藤吾の名建築]

昭和の建築史の礎を築いたと称される建築家。大学生活の舞台となる甲南女子大学の美しい校舎群の、建物はもちろん、内装、備品にいたるまでを設計した。なかでも「管理棟」「3号館」「渡廊下」は、2019年に登録有形文化財（建造物）に登録された。



もっと詳しく知る



N akaniwa [中庭]

管理棟から3号館へと続く中庭。歴代の甲南女子大生から「お気に入りの風景」との声、多数。女性の像は、昭和59年度卒業生一同の寄贈品。



O hirugohan [お昼ごはん]

食べ物がある場所に人は集まる。
甲南女子大学のグルメスポットをご紹介します。



Clover Kitchen
(第1学生会館1階 食堂)

どこかレトロで温かみのある食堂。惣菜・サラダが充実しており、イチオシはオリジナルの鶏のから揚げ。



甲南そば
(第1学生会館2階 食堂)

和食メインと思いきや、エスニック系のメニューも豊富。10号館2階で出張販売される“350円弁当”も大人気。



キッチンカー

クレープ屋さんだったり、ハンバーガー屋さんだったり。曜日によって登場するキッチンカーが変わるのも楽しみのひとつ。



Clover mini
(第4学生会館1階 書籍購買部)

書籍購買部内にFamily Martがあり、食品から書籍、大学オリジナルグッズまで、幅広くキャンパスライフをバックアップ。

2024年春オープンのカフェ「Soleil」については
p.03-04、p.12をチェック!

P C [パソコンが使える場所]

大学生のマストアイテム「パソコン」。空きコマで使いたいけど手元にない……そんなときは、パソコン無料利用&貸出が可能。さらに在学中であれば、学内全ての建物内でのWi-Fi使用と、マイクロソフトの「Office365」、ウイルス対策ソフト「Trend Micro Apex One」が無料で利用できるうれしいオプション付き。

PCが無料利用できる場所

各コモンルーム パソコン自習室 (831教室)
各パソコン教室 ※授業等で利用していない時間帯のみ使用可能

PCの無料貸出を行っている場所

図書館 10号館2階
※館内、フロア内のみで使用可能

Q uestion [質問する場所]

わからないことや困ったことがある時は、どこで質問・相談すればいい？
よくある一例をご紹介します。



学生生活課 (4号館1階)

学生生活に関することで困ったら学生生活課へ。クラブ活動での困りごとや、奨学金制度のこと、落とし物に関するまで、さまざまな悩みに答えられる。万一、学生証を紛失した時の再発行手続きもここへ。

教務課 (4号館1階)

履修全般に関する質問は教務課へ。授業・試験・成績など、悩みや問題に応じて、相談に乗ってもらえる。やむを得ない事由による欠席の取扱いもここへ。



キャリアセンター／キャリア・コモンズ (9号館3階)

卒業後の進路・就職に関する相談は、キャリアセンターまたはキャリア・コモンズへ。キャリアセンターは予約制で、個人面談や履歴書添削、面接練習などに対応。キャリア・コモンズでは、予約不要で相談や就職に関する情報収集ができる（利用時は待ち時間が発生する場合あり）。さらに、併設の資格サポートセンターでは資格取得に関する相談も可能。

証明書はどこで手に入る？

証明書自動発行機 (4号館1階・10号館2階)

各種証明書は、専用の自動発行機で発行できる。設置場所は、4号館1階と10号館2階の2箇所。操作方法がわからない場合は近くのスタッフへ。

突然の月経でナブキンがない……

月経漏れで服が汚れてしまった……

全てのコモンルーム／保健センター(からだの支援室・こころの支援室)／全ての学部事務課

学内の複数の場所で月経(生理)用ナブキンや貸出用の着替えを用意。焦らず、近くのスタッフへお声がけを。

R oka [廊下]

廊下は交流の場でもある。他学科の友達、部活の先輩後輩、ゼミの先生……、ばったり出会ってつい長話。

S hibafu [芝生]



あなたは どうして
ここに いるの？
「考える人」に 聞いて みた

甲南女子大学の芝生でひととき
存在感を放つ「考える人」の像。
いつから、どうして、そこにいるの？
みんなが抱く素朴な疑問を学生2人が
投げかけてみました。
医療栄養学科 Hさん
多文化コミュニケーション学科 Nさん

Hさん
こんにちは😊前から気になっていたの
ですが、あなたは何者なんでしょう？

考える人
こんにちは。私はかの有名なフランス
の彫刻家・ロダンの代表作「考える人」
の像……の、レプリカです。レプリカ
といっても、フランス国立ロダン美術
館公認なんですよ。

Nさん
私たちが入学した時にはすでにいまし
たよね、一体いつから……😞

考える人
今から約40年近く前の、1985年にこ
こに来ました。

Hさん
大先輩だったんですね💡どうして甲南
女子大学に来たんですか？

考える人
甲南女子大学開学20周年と、当時、
大学院フランス文学専攻博士後期課程
が開設されたので、その記念にこの丘
に迎え入れられたんです。

Nさん
へええ！毎日見かけて、何回も一緒に
写真を撮っていたのに知らなかったで
す😊🌟

考える人
いいですよ。それより一緒に記念撮
影してくれる学生が多くてうれしい
です。私の後ろには空が広がるよう
にと、建築家の村野藤吾さん(p.09参照)
が、この位置を決めてくれたんです。

Hさん
どうりでロケーションばっちりなわけ
ですね🌈

考える人
でも実は私、1995年の阪神・淡路大
震災で横転してしまって……。しばら
くこの芝生を離れて、第1学生会館横
に移設されていた時期もありました。



Nさん
そうだったんですね……でもまたこ
こに戻ってきてくれてよかったです🍀

考える人
本当にそうですね。これからもここ
でみなさんを見守っていきますよ。

Taiyou [太陽]

太陽という意味のカフェ「Soleil」

あなたはここで、
どんなひと時を過ごす？

みんなとシェアする
アフタヌーンティー



アフタヌーンティーセットに目を奪われて
しまった！ピンク色が春っぽくてかわいい。
なんと学生考案の期間限定メニューらし
い。せっかくならみんなも誘って、優雅な
ティータイムといこう。



よくばりセットで
幸せに 浸る

午後の授業まで時間があるから、今日はラ
ンチプレートにデザートがよくばりセットで
決まり。お腹を満たしてソファ席でくつろぐ。
なんて幸せ……。



ドリンク片手に
ひとり作業時間

好きなドリンクをオリジナルのカップに注
いでもらって、向かう先はBookカフェエリ
ア。コンセントもあるし今日はここでパソ
コン作業をしよう。それが終わったら、あ
の本の続きを読もう。

神戸ビューで
いい気分の朝を



寝坊して急いで家を出たら、案
外早く大学に着いてしまった。
せっかくだし朝ごはんを食べてい
こう。海を眺めながら食べる焼き
立てのパンは格別だ〜！



どう過ごすかは人それぞれ。
あなたのお気に入りの
過ごし方を見つけてみてね。

※掲載内容はイメージです。変更になる場合があります。

カフェ「Soleil」についてはp.03-04もあわせてチェック！

U ntenshu san

[運転手さん]

スクールバスで安全に学生や教職員を送迎してくれる運転手さん。学生とも仲良しで、運転手さんと徒歩通学の学生がバス越しに挨拶をかわす風景や、ときには進路相談に乗ってもらっている学生の姿もみられるとか。



V olunteer

[ボランティア活動]

ボランティア活動に興味がある学生は社会連携課（9号館2階）へ。個人の関心にあった活動を案内してもらえる。また、地域や企業との連携活動など、実践を通じた学生のキャリア形成支援も活発で、多種多様な活動に参加する学生が増えている。甲南女子大学は1995年に阪神・淡路大震災を経験した神戸の大学。伝統的にボランティア活動が盛ん。



W shienshitsu [ダブル支援室]

学生、教職員の健康をサポートする「保健センター」は、「からだ」と「こころ」の支援室で構成されています。それぞれどういう場所かをプチ紹介。

からだの支援室（管理棟1階）



からだの不調を感じた時、けがをした時に相談できる場所。専門スタッフが応急処置をしてくれる。医師による健康相談日もあり。定期健康診断もここで行う。

こころの支援室（4号館6階）



学業・進路・対人関係・健康・性格……学生生活を送るうえでさまざまな悩みや不安を相談できる場所。カウンセラー（臨床心理士）が話を聞いてくれる。電話相談も可能。

X [エックス公式アカウント]

学生生活にちなんだアレコレをお届け！ぜひフォローしてね。

@kwu_tweet



Y ourself

[あなた自身]

自分の部屋から SNS のコミュニティに至るまで、多様化する居場所のあり方。けれどもそもそも、私たちにどうして居場所って、どんな存在なのでしょう。か。“あなたがあなたらしくいられることが大事”と語るのは心理学部の山田尚子先生。心理学の観点からお聞きしました。

“自分らしく”を求められる時代、 気負わずにいってほしい

— 心理学の領域で居場所というのは、どう定義されていますか？

山田先生 多くは、家や学校のように物理的な場所か、親や友人のような心理的な関係性の両方を指します。ともに“居心地が良い”、“自分が受け入れられていると感じる”などの言葉で表現されるほか、“そこにいると自己肯定感が上がる”、“自分らしくいられる”



という要素も含まれます。安心感のほかに、自分へのポジティブな感情を引き出してくれる場所や関係性も、居場所とされるようです。

— “自分らしく”とは、近ごろよく言われる言葉ですよね。

山田先生 最近は“自分らしさを見つけなさい”と言われてすぎて、プレッシャーを感じてしまう人も多い気がします。もっと気楽に、そのままにいるという感覚で受け取ってもらいたいですね。

— ひとりの場所を居場所と感じても良いのでしょうか。

山田先生 もちろんです。ひとりであるのが落ち着くときもあれば、誰かと一緒にいて安心できるときもあります。いろいろな居場所があっていいと思います。

“居場所をつくらねば”と 焦る必要はない

— 自分の居場所探しに悩んでいる学生も多いようです。

山田先生 もしも探したいと思うなら、とにかくあちこちに行き、いろんな人と意識的に付き合ってみるのが良いですね。けれどこれは、あくまで本人がやってみたいという場合です。無理をして付き合ったり、意識して居場所をつくらうとする必要はありません

ん。なんとなく日々を過ごす中で“ここへ来たら楽やわ”と自然に思うことができれば、それが居場所になります。

— 焦る必要はないのですか。

山田先生 そうですね。その必要はまったくありません。自分のペースでいけば良いんです。

長い大学生活、 のんびり過ごす時間も かけがえのない学びである

— 今の学生は、なにかと早く仕上がることを求められすぎているような気がします。

山田先生 そうなんです。就活の準備も早く、1年生から資格や仕事の話をしている。大学生活は4年間もあるので、ちょっとぐらいのんびりしても良いよと言ってあげたいです。



山田先生 そういう意味でも、わけもなくいられる場所が、大学内にはたくさんあると思います。私たちが学生

の時には、池の前の芝生にみんながわーっと座って牧場に放牧されたようでした(笑)。そこでお弁当を食べたり、本を読みふけったり。この春オープンのカフェで、みなさんもふわふわしてくれたりいいと思います。目的もなくただ喋ったり、ぼーっとしたり。そんなふうに過ごした時間があとから思い出されて、心をあたためてくれることがあると思います。

— 在学生と、これから入学する高校生のみなさんにメッセージはありますか？

山田先生 甲南女子大学には本当に多様な学生がいます。それぞれがそれぞれの興味を持って楽しく、喜びを感じられるような時間を過ごしてもらえたら十分です。心理学はもちろん、すべての学問は幸せになるためにあります。まずは自分がご機嫌に毎日生きられるように、役に立つ知識を手に入れてください。

人間科学部 心理学科
心理学部 心理学科
*2025年4月開設予定 [仮称・設置構想中]
計画等は予定につき、変更になる場合があります。

山田尚子先生
専門分野は認知、人格、臨床。現在の主な研究テーマは「失敗とどう付き合うか」。甲南女子大学の卒業生。

Zutto [ずっと]

編集後記

この冊子をつくるにあたって、
甲南女子大学のたくさんの人と
会って、話をしました。

「卒業してからも、
4年間たのしかったなど、
ふと思い出してもらえるようにしたいんです」

教職員のみなさんが、
そう口をそろえて言っていたのが印象的。

ここは、いまでもこれからも、
ずっと誰かの居場所として
あり続けるんだろうな……

そのあたたかさに、
少しじんとききました。



 甲南女子大学

表紙撮影：メディア表現学科 学生
[2024年春発行]

